

愛宕山地域開発事業検討協議会（第2回）協議概要

1 日 時 平成 18 年 11 月 20 日（月） 13：30～14：40

2 場 所 山口県庁共用第3会議室

3 協議会の概要

(1) 愛宕山地域開発事業の見通しについて

収支見込みについて、次のとおり非常に厳しい数値が出るとともに、問題の先送りが出来ない状況が明らかとなり、山口県・山口県住宅供給公社・岩国市がお互いに危機感を持って問題解決に努力していくことで認識が一致しました。

① 次の三種類の試算ケースについて、宅地の完売想定年数等を勘案して収支見込みをまとめました。

区分	事業内容	収支差額
試算Ⅰ	一次造成終了後、事業中止	▲251億円
試算Ⅱ	1期施工区域（戸建住宅：230戸）の完売後、事業中止	▲236億円～▲366億円
試算Ⅲ	全区域（戸建住宅：850戸）を造成・完売	▲184億円～▲492億円

② 借入金の償還期限（10年満期）が平成20年度から次のとおり到来します。

（H20）80億円、（H21）99億円、（H22）28億円、以下H28まで計262億円

③ 事業を中止した場合、年間8億円以上の金利負担・維持管理費が生じます。

(2) 今後の対応について

これまでの検討協議会の結果を持ち帰って、県・市それぞれのトップに報告するとともに、県・市議会等の意見を聞いた上で、今後の方針についてはお互いに相談しながら対応していくこととなりました。